ひなたぼっこ

新年号
Vol.343
（2022.1）

新たな年を迎えて

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、光風園の事業運営につきまして、ご家族の皆様、地域の皆様並びに各関係機関の皆様をはじめ多くの皆様に支えていただき、こうして新たな年を迎えられたこと、光風園を代表して心から御礼申し上げます。

昨年、一昨年と新型コロナウイルス感染症の拡大によりご利用者並びに多くの方々の生活に多大なる影響がありました。当園においては感染症拡大防止対策に取り組みつつ質が低下することなく、各種サービスを継続的に提供することができました。しかしながら、ご利用者が楽しみにしておられる行事や外出は勿論、ご家族との面会や帰省までもが自粛をお願いすることとなり、大変なご心配とご負担をかけたことと思います。例年のような地域の方々と一緒に楽しむ催し物が出来なかったことは非常に残念でした。今年は昨年はできなかった初詣に、人込みを避けて参拝し、コロナ感染症の一日も早い収束を願い願掛けを行ったところです。

今年度は第５期中期経営計画の初年度にあたり、様々な取り組みを実践しているところです。その中でも「十人十色　あなた色の花を咲かせましょう～希望の光と優しい風の中で～」を基本理念とし、職員が働きやすくやりがいのを感じられる職場づくりを重点に実践しています。この理念はご利用者、職員に関わらず、一人ひとりが互いの人格と個性を尊重し合いながら希望に向かって共生できる光風園を目指すものであります。

終わりになりますが、一つひとつの計画を着実に実践し、先を急がず目の前の課題と真摯に向き合い、希望の持てるような令和４年となることを願い、年頭のご挨拶といたします。

園長　別所　文雄

香木の森への遠足

はばたき棟は、空調工事の騒音を避ける為、11月29日に香木の森へ外出しました。コロナ禍により、全く外出を出来ていなかったご利用者も気分転換になったのではないでしょうか。

香木の森ではカレーライスを食べて散策を楽しみました。ちょうど紅葉の時期で鮮やかな景色をみることも出来ました。

クリスマス会

12月20日～23日に各棟でクリスマス会が行われました。あちらこちらでクリスマスカラーの装飾が輝き、園内はクリスマスムード一色となっていました。職員やご利用者がサンタクロースやトナカイに扮したり、クリスマスソングを皆さんで合唱したり、調理員が出向き目の前で調理したお好み焼きを食べられたりと、それぞれ工夫を凝らしたクリスマス会が実施されました。ご利用者の皆さんはサンタからもらったプレゼントとクリスマスケーキに心を躍らせていました。

餅つき会

12月16日に餅つき会が行われました。毎年恒例となったこの餅つき会ですが、今年度は感染症対策を講じ通所部のみでの実施となりました。臼と杵を用意し、ご利用者一人ひとりが順に餅をつかれました。「よいしょー！」という掛け声と共に杵を思いきり振り下ろす度、餅から出る湯気や蒸したもち米の匂いが広がっていました。

出来上がった餅は、形を整え鏡餅にし、園内に飾りました。年の瀬の訪れを感じられる行事となりました。